

頑張り受験生！夏休みは天王山！

今年の夏休みを1, 2年生の時と同じ気持ちで迎えようとしているならば、その人は2学期になってから後悔することになるでしょう。1, 2年の時に理解できなかった内容を取りもどす最大のチャンスです。また、自分が本当に進みたいと思う進路をじっくり考えるときでもあります。だから夏休みは、「天王山」=勝敗の分かれ目となる重要なときなのです。必ず有意義なものにしてください。

夏休み中にやること ～その1～

宿題 + 今まで(1年～3年1学期)の復習



宿題だけやって満足するのは2年生まで。3年生は宿題に加えて、どれだけ1, 2年生の復習や受験対策の勉強ができるかが運命の分かれ目になります。2学期に入れば、体育大会の練習がすぐに始まって疲れもたまり、勉強時間を確保することが難しくなります。

まずは、「夏休み 課題テスト」(8月28日・29日)で結果を出す！

そして、希望進路の決定に向けて、4回テストに立ち向かおう！！

「第1回実力テスト」(9月26日)

「2学期中間テスト」(10月9・10日)

「第2回実力テスト」(11月5日)

「2学期末テスト」(11月20・21日)

予備懇談会

進路を8割方決定

この4つのテストの結果で、みなさんの希望進路が決定します。2回の実力テストは受験当日の得点力の判断材料になる重要なテストで、中間・期末などの定期テストは5段階評価の決定に関わる重要なテストです。そして、11月には2回の実力テストの結果と1・2学期の5段階評価をもとにして、自分の進路を8割方決定する予備懇談会があります。

3年生になってあっという間の4ヶ月でしたが、同じ4ヶ月後にはもう進路を決めなければいけません。1か月程の夏休みですが、悔いの残らない時間の使い方をしましょう。

夏休み中にやること ～その2～

オープンスクールへの参加



実際に学校に足を運び、校舎を見たり、学校の説明を聞いたりすることで、「この学校に行きたい！」という気持ちが高まり、勉強のやる気も高まるのが大いに期待できます。

また、どこの学校に行きたいのか迷っている人にとっては、学校を選ぶ判断材料も見つかるはず。1校だけで済まそうとせず、できるだけいろいろな学校を見学し、「行きたい」と思えるような学校を1校でも多く見つけてください。そして、その学校に行くことができるように、自分自身のレベルアップを図りましょう。私立高校については、1学期中に校内申込みをしていない学校の見学を希望する場合は、できるかぎり事前に西中学校に連絡をして担任の先生(学年の先生)に相談をしてください。高校にも申込みや連絡が必要な場合もあります。参加後は、事後アンケート用紙を記入して担任の先生に提出してください。

夏休みを迎えるにあたって・・・

この夏休みは、「心の強さ」が問われる夏休みになります。それは受験生のみなさんにとって、今までにないほどの試練だともいえます。

宿題を後回しにもできるし、勉強時間をどれくらいとるのかも自分の思いのまま、「宿題+α」と先生たちはいいますが、「+α」については何かを提出するわけではないので、やっても褒められないし、やらなくても怒られません。しかし、やった人とやらなかった人の違いは、後になって確実に現れてきます。他にも、携帯、テレビ、ゲーム、遊びなどたくさんの誘惑がありますが、自分で責任を持ってやることを選択しなければいけません。

宿題を単なる片付け作業として捉えるのではなく、自分の学力を高める1つの材料にしてください。「自分にとって必要だからやる」という意識で夏休みを過ごすことができれば、「宿題だけでは不安だ」という感情も自然に芽生えるようになります。そして、「自分を高める」という意識で学習をするので、学習効果がはっきりと現れるようになるのです。孤独に耐える！計画、実行、忍耐・・・今後必要となる力がきつとつけられるはずですよ。

『第2回進路希望調査』夏休み明けに・・・

夏休み明けに、第2回進路希望調査を取ります。第1回と同じ形式ですが、オープンスクールに参加し、自分の進みたい方向・適性などしっかり考え、お家の人ともじっくり話をし、より自分にふさわしい進路について現在の希望をはっきりさせておいてください。